



Friends of ICU 募金活動等報告書 (2025年度)

Friends of ICU
Fundraising Report 2025

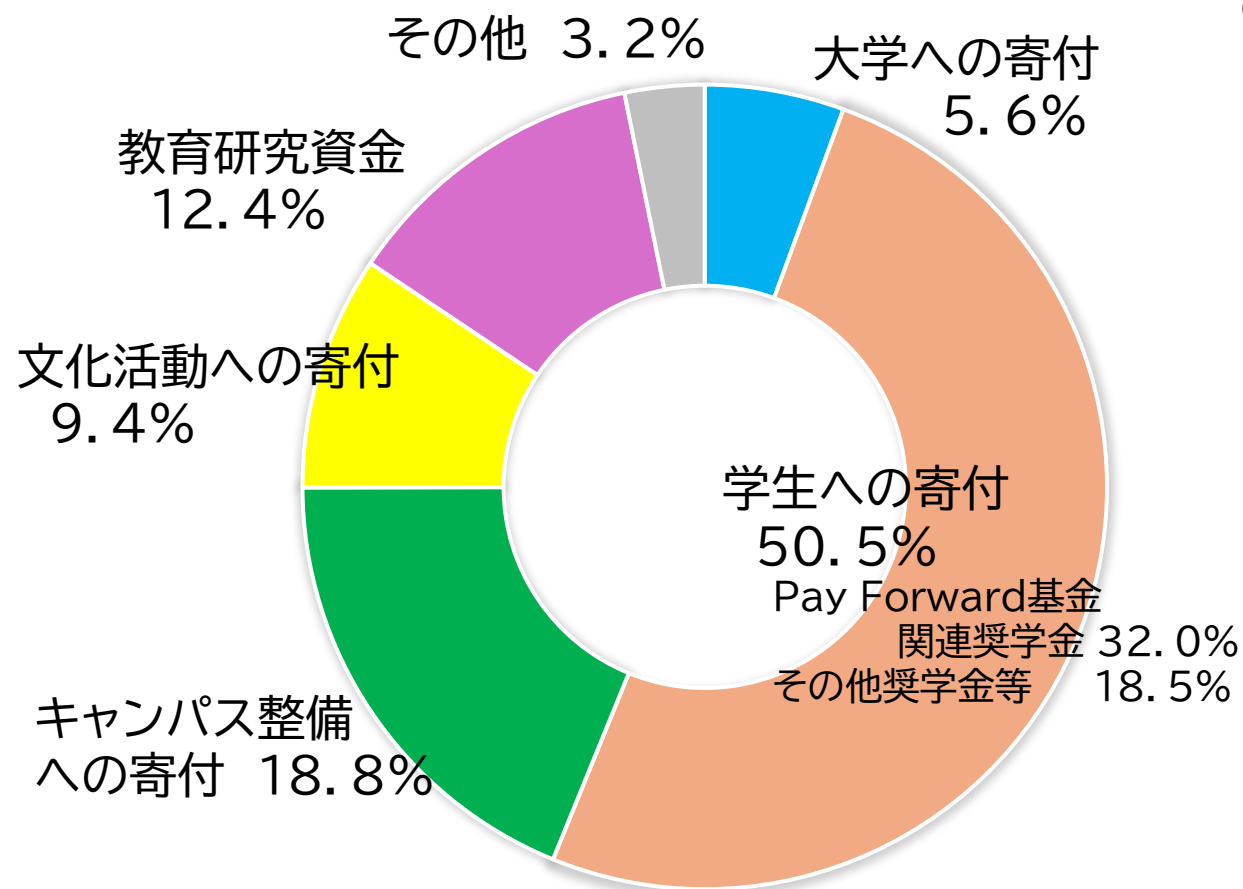
ご寄付いただきました皆さまに、
2025年度のFriends of ICUの
活動実績と成果を感謝とともにご報告いたします。

1. 2025年度のご寄付金額・件数について	P03
2. 給付奨学金へのご寄付について	P07
3. 教育施設の整備 本館改修募金について	P10
4. キャンパスの自然環境保全へのご寄付について	P11
5. 文化活動へのご寄付について	P12
6. その他のご寄付について	P13
7. FOIのウェブサイト・リニューアルについて	P14
8. ご寄付者への礼遇・特典について	P15

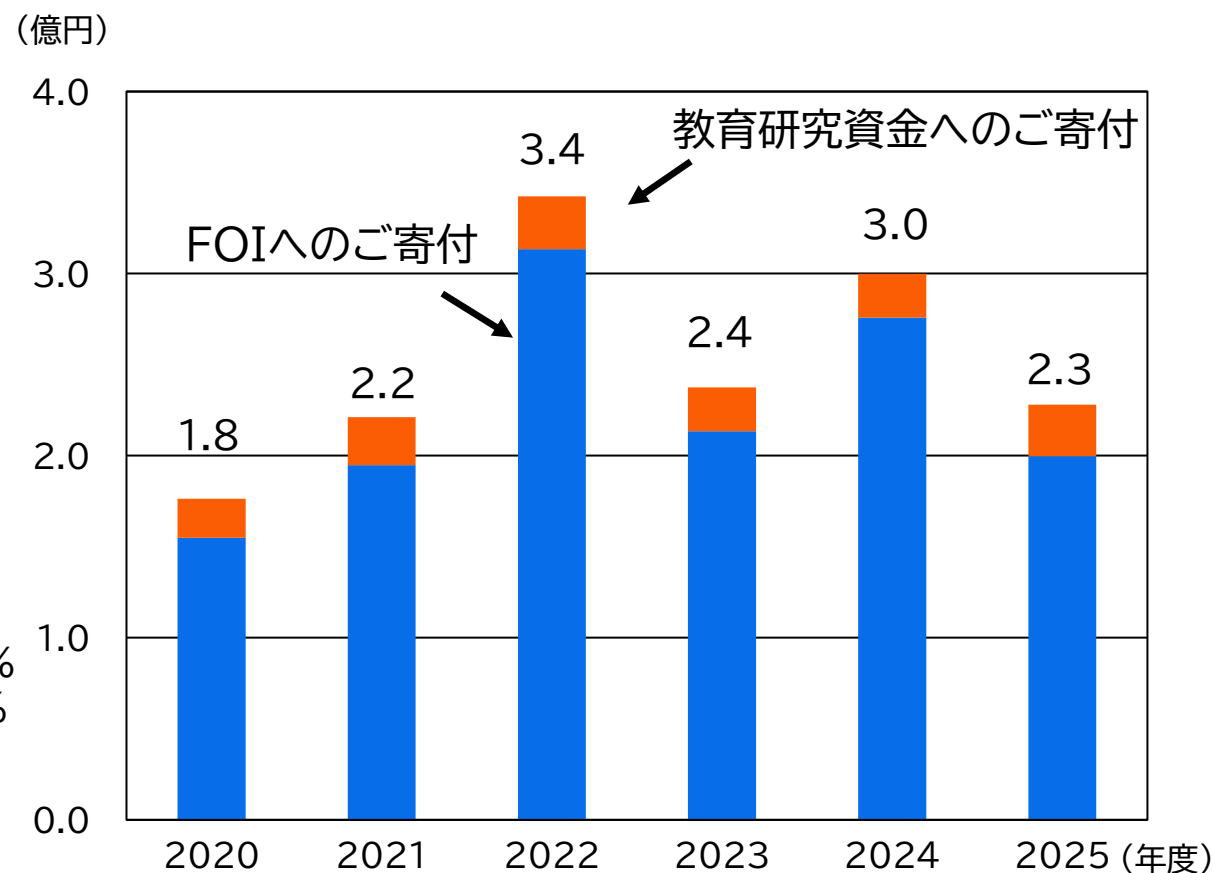
1. 2025年度のご寄付金額・件数について

2025年度のご寄付総額は、**2億2,811万円**となりました。

ご寄付金額の内訳(2025年度)



ご寄付金額の推移

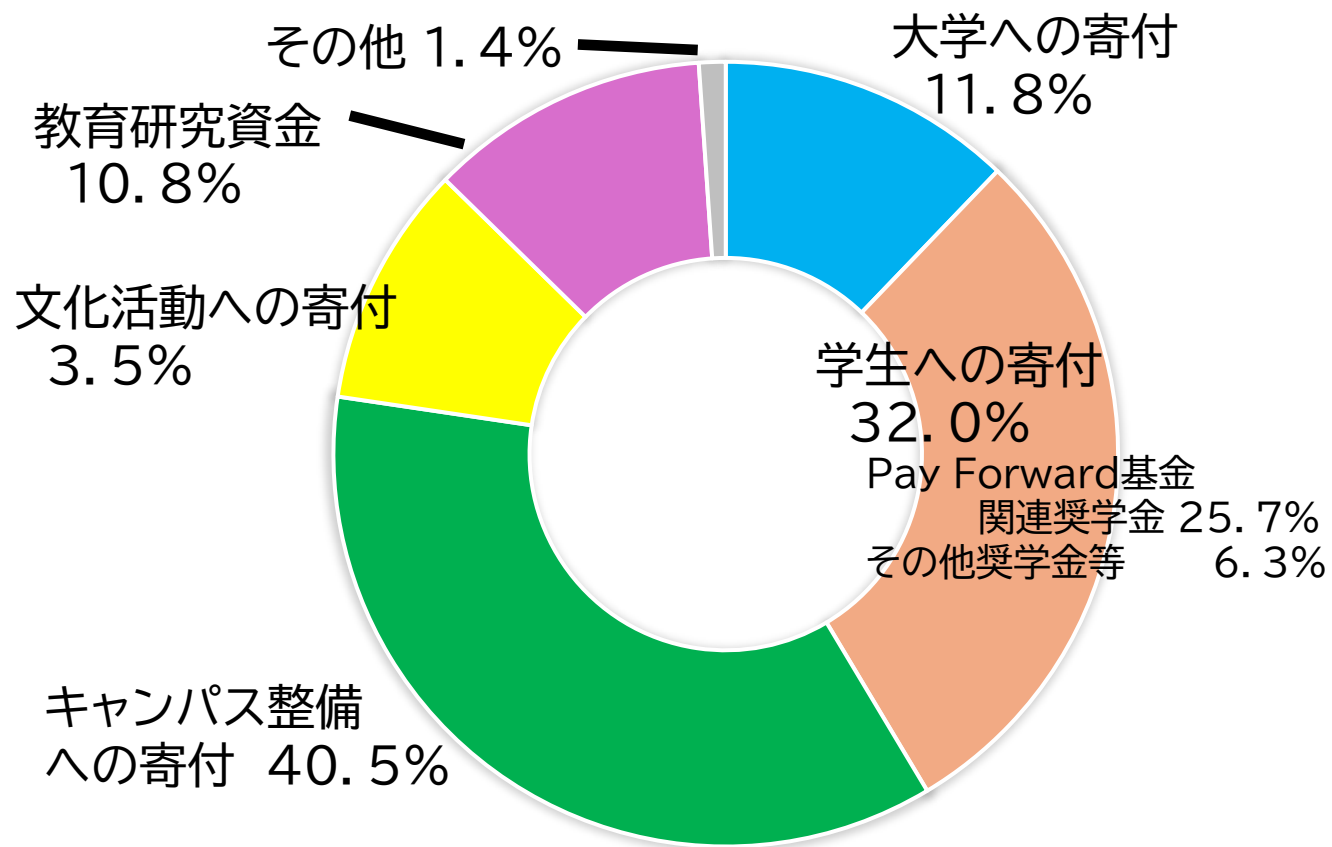


(注) Pay Forward基金関連奨学金: Pay Forward基金、ICU Peace Bell奨学金、ICU トーチリレー奨学金への寄付の合計。

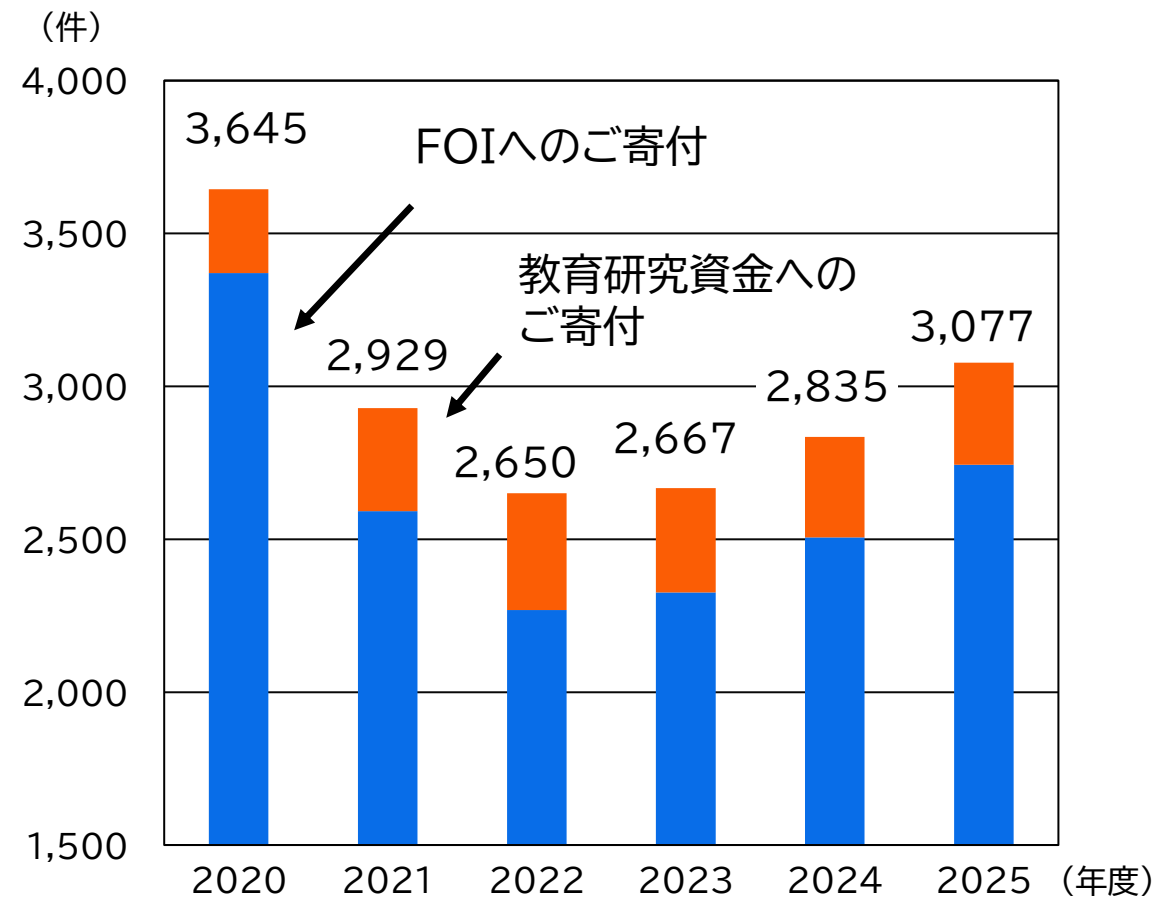
1. 2025年度のご寄付金額・件数について

2025年度のご寄付総件数は、**3,077件**となりました。

ご寄付件数の内訳(2025年度)



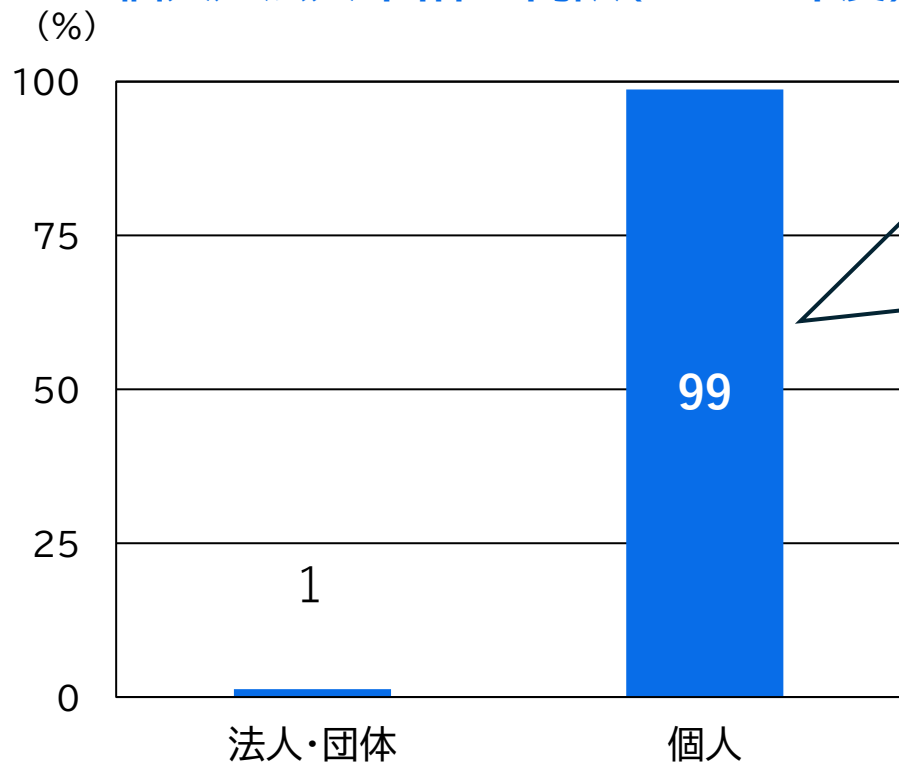
ご寄付件数の推移



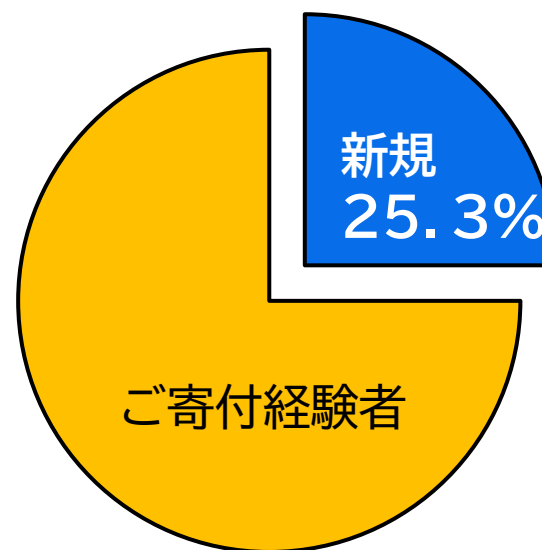
1. 2025年度のご寄付金額・件数について

個人のご寄付件数のうち、新規は**25.0%**、
1万円以内は**62.8%** となっています。

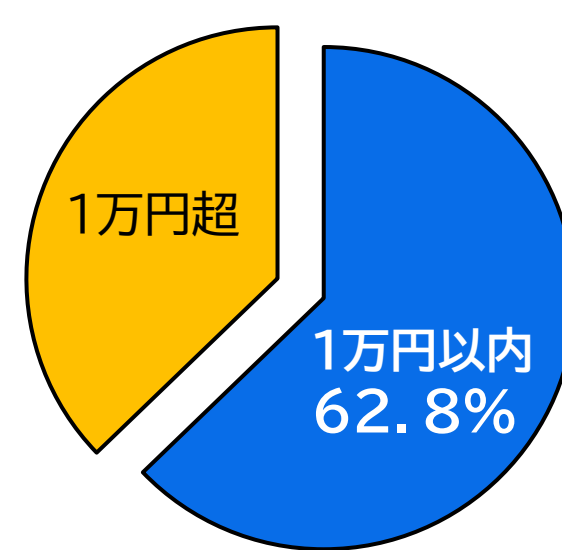
個人／法人・団体の内訳(2025年度)



新規／経験者別の内訳



寄付金額別の内訳



1. 2025年度のご寄付金額・件数について

学生への寄付

2025年度のご寄付件数・金額

985件、1億1,526万円

・Pay Forward基金関連奨学金

▶ 791件、7,299万円

Pay Forward基金、ICU Peace Bell奨学金、ICUトーチリレー奨学金へのご寄付は、奨学金専用ファンドのPay Forward基金で運用され、その運用益がICU Peace Bell奨学金をはじめとする様々な給付奨学金の原資として活用されています。

・その他奨学金等

▶ 194件、4,228万円

被災学生支援奨学金(ウクライナ学生支援含む)や経済的困窮学生かけこみ生活費支援募金などへのご寄付は、それぞれの奨学金資金として活用されています。また、篤志家によるs使途指定奨学金も含まれます。

キャンパス整備への寄付

2025年度のご寄付件数・金額

1,245件、4,298万円

本館の大規模改修を含めた老朽化した教育施設等の改築・整備資金の一部として、またキャンパス内の豊かな自然環境保全を目的とした施策の資金として利用されています。

2025年度は、教育施設の整備として 約2,382万円を、キャンパスの自然環境保全として、約220万円を活用しました。

文化活動への寄付

2025年度のご寄付件数・金額

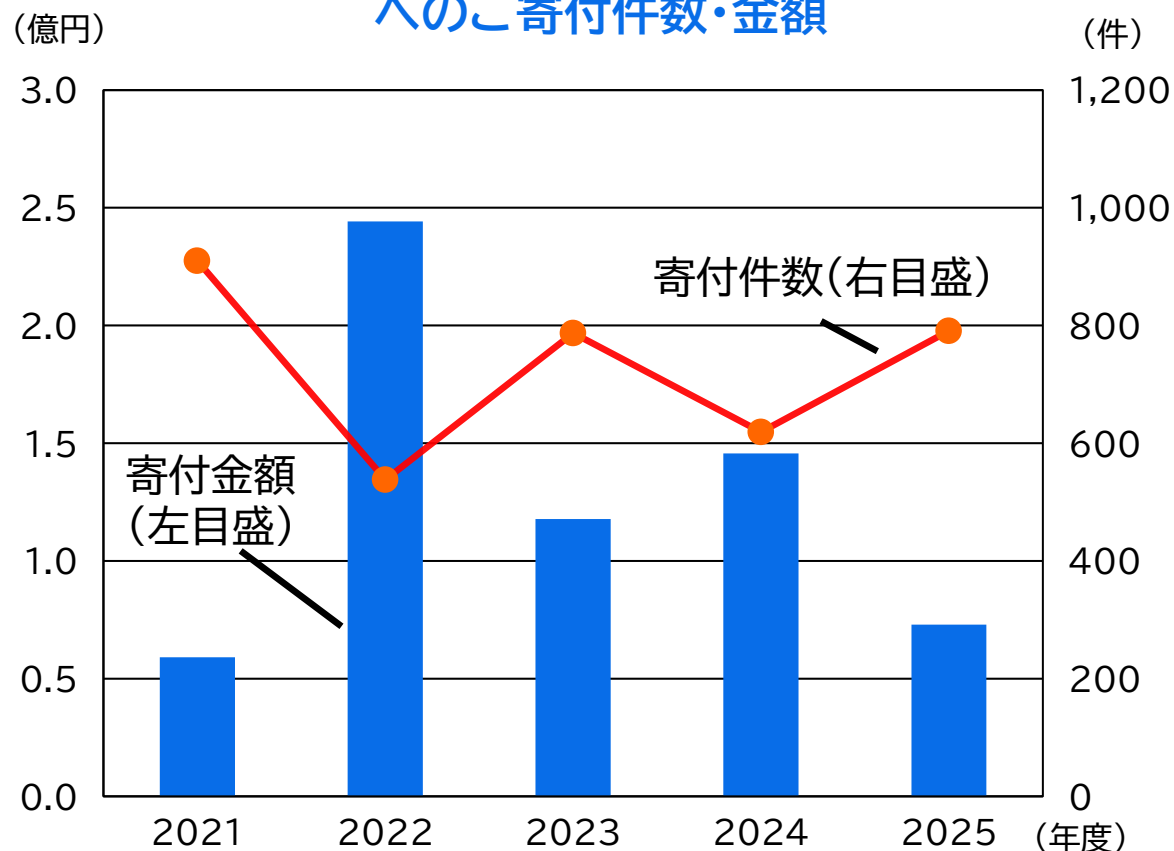
108件、2,154万円

泰山荘の改修・修繕、湯浅八郎記念館の企画・運営、ICUのオルガン音楽の振興と教育活動などに利用されており、2025年度は、約90万円を活用しました。

2. 給付奨学金へのご寄付について

Pay Forward基金関連奨学金へのご寄付件数、金額は、
791件、7,299万円となりました。

Pay Forward基金関連奨学金
へのご寄付件数・金額



Pay Forward基金

関連奨学金へのご寄付累計額(2022年度～)

4億5,987万円

2025年度基金運用益(注)

約16億1,200万円

(注)25年度末の基金残高は約101億8,300万円。

給付奨学金の安定的な支給実現のため、将来の奨学金支給率25%を目指し、22年度からの10年間で、Pay Forward基金関連奨学金へのご寄付総額 15億円を目標としています。

2. 給付奨学金へのご寄付について

2025年度は、ご寄付で支えられている給付奨学金を、
延べ**438名**に、約**2億5,400万円**をお届けしました。

ご寄付で支えられている奨学金等		採用者数
学部	ICU Peace Bell奨学金	39名
	ICU Cherry Blossom奨学金	38名
	ICUトーチリレーHigh Endeavor奨学金	42名
	ICUトーチリレー在学学生奨学金	80名
	その他	12名
大学院	ICUトーチリレー大学院新入生奨学金	22名
	ICUトーチリレー在学学生奨学金	3名
	大学院学生学会発表奨励金	36名
	その他	57名
共通	外国人留学生への奨学金	21名
	ICU家計急変給付奨学金	5名
	その他	30名
篤志家による奨学金等		53名
合計		438名

2026年度には、給付奨学金制度を更に拡充しています。

(新入生向け)

ICUトーチリレーHigh Endeavor奨学金の一般選抜採用枠を廃止し、収入要件を緩和。

➡ 奨学金をより多くの学生に支給できるようにします。

(在学学生向け)

留学・体験学習支援奨学金(2025年度開始)の原資をPay Forward基金から拠出。

➡ 奨学金をより安定的に支給するための原資を確保します。

2. 給付奨学金へのご寄付について

ICU Peace Bell スカラーからの声（2026年3月卒業 竹島さん）



「学費は自分で賄う」ことが上京して学ぶための条件だったので、奨学金を応募しました。奨学生になってからは、「どうすれば社会に貢献できるか」を常に考え、目的意識を持って行動するなど、高校までの学びのスタンスとは大きく変化したように思います。2年次は長期インターン、3年次は交換留学やベンチャーキャピタルクラブでの活動、4年次は演劇サークルでの活動など、**奨学金の支援が挑戦することへの意欲を高めてくれ、その実現を可能にしてくれました。**現在は日本のスタートアップエコシステムび発展に寄与するという将来の目標に向け、大学院進学のための勉強を進めています。奨学金利用を考えている方には「Ask, and it shall be given you(求めよ、さらば与えられん)」という聖書の言葉を送りたいと思います。

ICU Cherry Blossom スカラーからの声（教養学部2年 小村さん）



「外交官を目指したいけど、自分にはもっと興味のある分野があるかも。それを見つけないか」と思ったことが、ICUを志望した動機です。**免除型の奨学金を申請したのは、家庭への経済的負担と、卒業後に返済する負担をなくしたいと思ったからです。**この奨学金は入試の出願前に採否の結果がくるため、受験勉強の大きなモチベーションにもなりました。**入学後の現在は、奨学金のおかげで金銭面での心配をすることなく、学業に専念できています。**議論好きな仲間たちと出会い、ELAでのディスカッションはもちろん、寮での先輩や同級生と将来や授業について深く語り合う毎日。外交官になるという目標を軸に、文系・理系を問わず貪欲に学びを進めています。

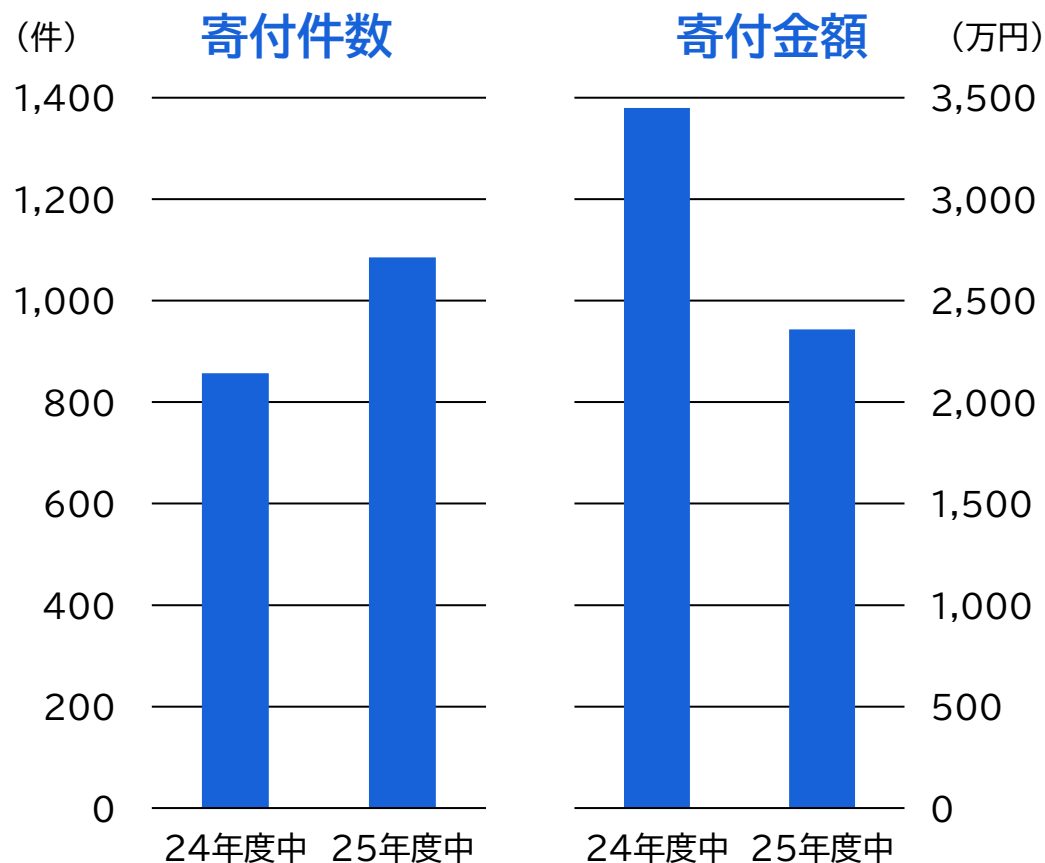
ICU トーチリレー High Endeavor スカラーからの声（教養学部3年 窪木さん）



私が奨学金を申請したのは、「経済的な支えがあれば今よりもっと学業に専念できる。そして、社会に貢献する力を一層高められる」と考えたからです。奨学生になってからは、「支えていただいている」という自覚が芽生え、**より前向きに学ぶ姿勢へとつながりました。**ICUへは、ヨーロッパと日本をつなぐ仕事に携わりたいという目標を持って入学し、学びを進めてきたので、将来はやはり国際社会に貢献していきたいと考えています。その意味で、多様な学生との交流に満ちた国際的なキャンパスは、私にとって得がたい環境。この環境と奨学金を生かし、2年次では企業インターンシップでウェブサイトの翻訳、3年次は国連協会主催の日中韓ユースフォーラムに参加するなど、様々なことに挑戦することができています。**奨学金は、学びと未来をつなぐ架け橋のようなものです。**

3. 教育施設の整備 本館改修募金について

本館改修募金は、2024年4月から2025年12月までの間で、
寄付件数 **1,942件**、寄付金額 **5,809万円** となりました。

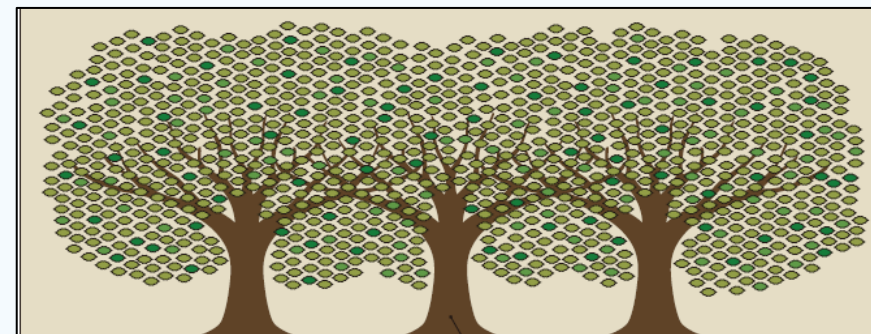


ICU Homecoming
2025で行ったキャンパス
ツアーでは、改修後の本館を
数多くの方々にご覧頂くこ
とができました。



1万円以上のご寄付をいただいた方々の顕彰版は、本年夏
～秋をめどに、本館2階ロビーに掲示する予定です。

顕彰版の
デザイン案



4. キャンパスの自然環境保全へのご寄付について

キャンパスの自然環境保全へのご寄付件数、金額は、
122件、567万円となりました。

キャンパス内の豊かな自然環境を維持し、教育・研究にも活用しています。

自然環境保全の取組例

桜並木再生プロジェクト（注）



わさび田復活プロジェクト



雑木林再生プロジェクト



（注）「ICU桜募金」で頂いた資金を活用しています。

5. 文化活動へのご寄付について

文化活動支援へのご寄付件数、金額は、
108件、2,154万円となりました。

泰山荘改修支援資金

2025年度は、「蔵」入口扉の再生、「書院」建具の修理、「高風居」床下の修繕を行いました。

例:「書院」雨戸の修理



修繕前



修繕後

ICUのオルガン音楽の振興と教育

2024年度に始まりました森有礼記念オルガンの大規模改修が終了したことから、2025年10月、本館4階に新設された音楽ホールにおいて「森有正記念オルガン改修奉献演奏会」が盛大に開催されました。当日は学内外から多数のお客様にご参加頂きました。

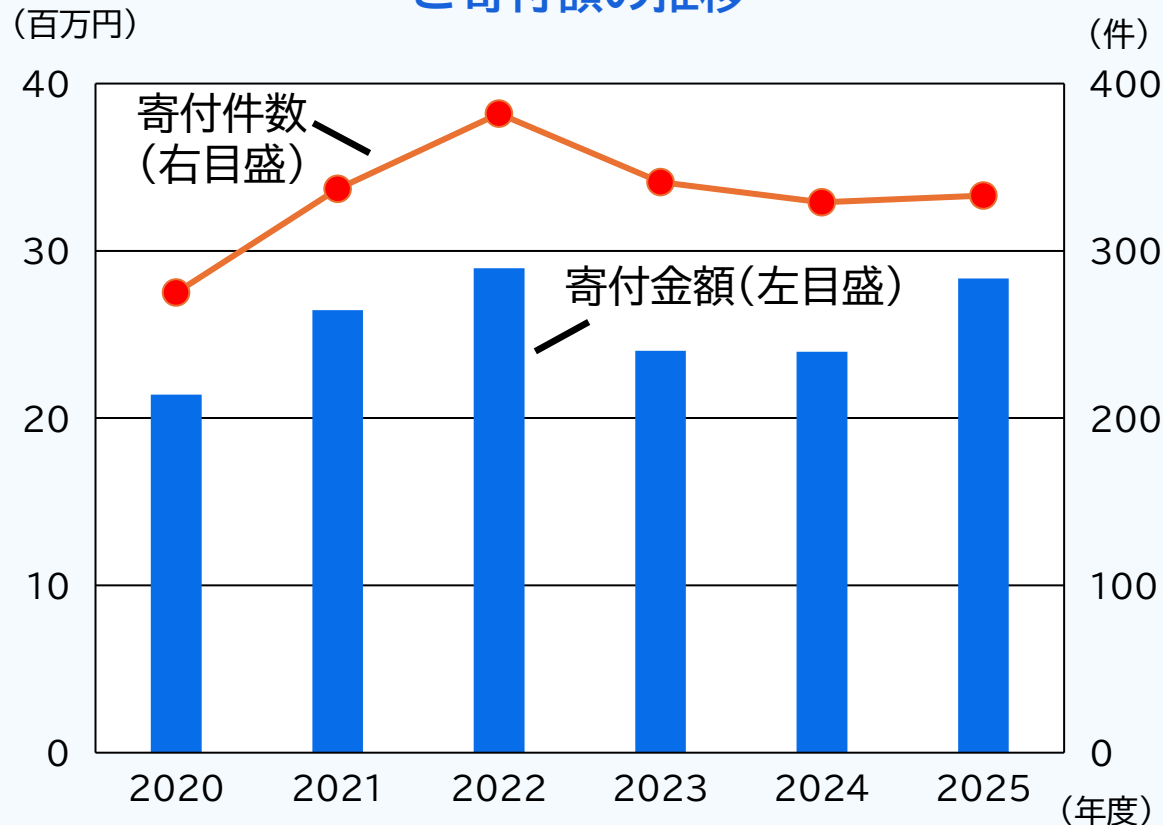


森有礼記念オルガン

6. 其他のご寄付について

教育研究資金へのご寄付件数・金額は、
333件、2,833万円となりました。

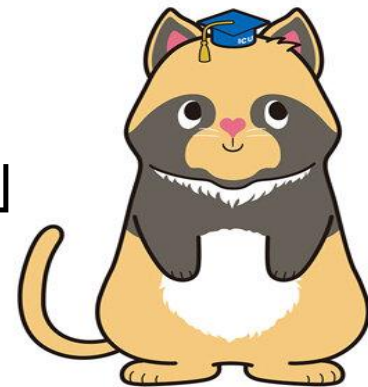
ご寄付額の推移



ふるさと納税により頂いた交付金は、
358万円となりました。

2024年より三鷹市まちづくり応援寄付金(ふるさと納税)での「三鷹市大学応援交付制度」の対象校となりました。
2025年は、頂いた交付金を「桜並木再生プロジェクト」(桜の剪定)、泰山荘改修工事費用(一部)などに活用しました。

ICUマスコット
「はちろう」



7. FOIのウェブサイト・リニューアルについて

FOIのウェブサイト約8年ぶりにリニューアルしました。利用される皆さまの使いやすさを高めるとともに、コンテンツの充実にも取り組んでいます。ぜひご活用ください。

(ウェブサイト・トップページ)



8. ご寄付者への礼遇・特典について

ご寄付者への礼遇・特典^(注)

ICUでは、皆様からのご寄付に感謝の意を込めて、以下のような礼遇・特典を設けています。

■「FOI(Friends of ICU)カード」の発行

これまで1回1万円以上のご寄付をいただいた方には、「FOIカード」を発行しています(ご本人様のみ利用可)。主な特典は、学報「The ICU」送付(年2回)、大学駐車場の無料サービス、大学礼拝堂のオルガン演奏会へのご招待等です。

■「ICU寄付者ご芳名」への掲載

ご芳名を学報「The ICU」等で公表させていただきます(匿名希望者を除く)。

■「ご寄付者感謝のつどい」へのご招待

累積300万円以上のご寄付をいただいた方を、「ご寄付者感謝のつどい」にお招きしています。

■記念品の贈呈

累積500万円以上のご寄付をいただいた場合には、顕彰盾を贈呈しています。

■顕彰板の掲示

奨学金へのご寄付を累計500万円以上いただいた方のご芳名を、顕彰板に刻み、本館に掲示させていただきます(匿名希望者を除く)。

(注)上記の対象となるご寄付に「ふるさと納税」は含まれません。

MAKE A GIFT

FREIENDS OF ICU

MAKE A CHANGE

皆様の寄付が「明日の大学」を支えています

